

食堂（バイキング） ・入浴における 利用調整の 実施について

国立妙高青少年自然の家



平成27年度より、食堂（バイキング）と、入浴に関して、利用調整を実施します。

食堂利用数や浴室の入浴可能人数に応じて、使用時間を割り振ります。

混雑を緩和し、利用団体の皆様方に有効に時間を使っていただくことを目的としています。

（指導者の皆様へ 利用調整にかかわる注意とお願い）

利用調整を実施しても、食堂や浴室がすべて貸し切りになるわけではありません。特に、混雑期は、他団体との共有利用になることはこれまでと変わりません。また、利用調整を実施することによってこれまで以上に、次に控える利用団体のために、時間を守って行動していただくことも求められます。

譲り合いや混雑時の行動のマナーについては、これまで通り、各団体によるご指導をお願いします。なお当日の活動状況により、利用予定時間が変更になることもありますので、ご理解をお願いいたします。

食堂・浴室の施設概要

食 堂 200 席（8 人掛けテーブル が 25テーブル）
8 人掛けにご協力をお願いします。空きがあると全員座れないこともあります。

入 浴 ひこぼし（男湯） 一度に 50 人程度入浴可能（ロッカー84 シャワー13）
おりひめ（女湯） 一度に 40 人程度入浴可能（ロッカー48 シャワー12）

1 利用調整について

(1) 食堂の利用調整の時間帯

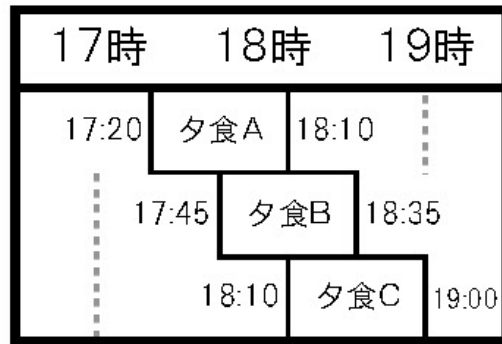
食 堂 200 席 (8 人掛けテーブル が 25テーブル)
 テーブルは奥から詰めてお座りください。空きがあると全員座れないこともあります。



【ゆずり合い・思いやりのリレー運動】

図のように、前団体のご利用の途中から次団体が準備を始めます。混雑時は、食事終了後は、次団体に席をお譲りくださいますようお願いいたします。

テーブルは8人掛けです。奥から詰めてお座りください。テーブル単位で空けていただくと次の団体が利用しやすくなります。



(2) 入浴 の利用調整の時間帯



① から ⑤ まで 5つの枠で調整します。22時以降の時間帯は自由に利用できます。22:30以降就寝時間となります。22:30には清掃業者が業務を開始します。

1 単位時間 入れ替え 入浴を実施し、1 単位時間 200 名程度で調整します。
 ひこぼし(男湯) 一度に 50 人程度入浴可能 × 3 回転 150 名程度(最大)
 おりひめ(女湯) 一度に 40 人程度入浴可能 × 2 回転 80 名程度

③④ の時間帯については、夜の活動プログラムの有無によって割当を決定します。そのため、①②⑤の時間帯に希望が集中する場合があります。その時間帯が混雑してしまうことが考えられますのでご理解ください。